

鳴門 YEG 通信

鳴門商工会議所青年部 (YEG) がお届けする今月の注目情報!



平成30年度 鳴門商工会議所青年部

新
スローガン

「Innovation! ~新たな価値の創造~」

今年度
新会長



黒田大輔(くろだ だいすけ)=1976年9月25日生まれ、41歳。有限会社三星堂印刷所(印刷・広告)取締役。おかげさまで三星堂は今年で創業101年、「伝えたいものは何か?」を理解し、「どんな表現が効果的か?」を追求し、お客様の最良のパートナーであり続けます。

この度、平成30年度鳴門商工会議所青年部会長職を拝命いたしました、黒田大輔です。まだまだ経験の浅い若輩者ではございますが、地域の発展を心から想う皆様と共に歩む覚悟でございますので、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

さて、最近心を傷めた事があります。私も通っていた鳴門で人気のある飲食店さんが閉店しました。その理由は顧客離れや、経営難ではなく、「後継者の不在」と「店主の高齢化」です。

これは、地方都市で、長年経営を続ける中小企業の多くが、直面しうる大きな問題だと思います。

とはいえ、1人で承継先の企業を探すというのは、困難が伴います。後継者不足に悩む事業主に対して、青年部としても、徳島県事業引き継ぎ支援センター等と連携し、「事業継承」のサポートを実施する所存です。

また、事業継承が万全な企業においても、社会や経済がネットワーク化することで、小規模事業者や、中小企業が置かれた環境は、複雑性・不確実性を増しております。地場企業がこれから生き残るためには、イノベーションを起こすこと

が必須。そのためには、商工会議所青年部のような、異業種間交流が、必要不可欠だと確信しています。ただし、名刺を交換するだけのものは、交流とは呼べず、「何か良いことありますように」と、希望的な観測をしているだけだと思います。得るばかりを考え、自分が他の方へ何を提供できるか? この思考が抜けてしまう。まずは、率先してgiveを考える。「これが自社の強みです」とその強みを明確にし、弱みの部分は、お力を借りる。結果、他社とWin-Winの関係が構築され、この先どの方向へ事業推進するかを判断することができ、地域の発展にも繋がっていく。これが、異業種間交流だと思います。若手経営者の方には、その場として、ぜひ、鳴門商工会議所青年部に、ご入会頂ければ幸いです。

また、関係各位・地域住民の皆様には、青年部らしい、新たな発想で、鳴門の魅力を県内外に、発信する賑わいイベントも企画実施いたしますので、何卒ご支援ご協力を、お願い申し上げます。

有限会社 三星堂印刷所 取締役 くろだ だいすけ 黒田 大輔

今年度の重点事業

①会員増強

複雑性を増す市場において、若き力の団結により、自社の方向性を定め、「イノベーション」を構築。

②月定例会の充実

日程調整は電子的に実施し、毎月開催の例会では、会員同士で「ビジネスシーズ」発想会等を実施。

③後継者人材バンクとの連携

後継者不足で事業継承が深刻化される事業者に対し、各機関と、各機関と連携のもと、「事業継承」を支援。

④地域活性化イベント事業

長期的な地域活性化の達成を目指し、青年部らしい「新たなアイデア」で、鳴門市に賑わい創出。

⑤メディアミックス~第4章~

地域メディア3本柱「テレビ鳴門」「リビング鳴門」「鳴門の門」の連動を強化し、県内外に鳴門をPR。

入会等、お気軽にお問い合わせください

鳴門商工会議所(青年部)

☎088-685-3748

(平日8:30~17:00)

<https://www.naruto-mon.jp/corp/narutoyeg/>

●青年部会費

年間 24,000円 / 入会金 5,000円(初回のみ)

●会議所親会会費

年間(1口時) 法人 9,000円 / 個人 5,000円